

「土砂災害ポータルひろしま」の機能向上等について

（令和2年10月27日）
砂 防 課

1 要 旨

土砂災害警戒区域等の認知度向上と、市町の避難勧告等の発令を支援する土砂災害危険度情報の利便性向上を図るため、「土砂災害ポータルひろしま」の機能向上の取組を進める。（令和3年6月運用開始予定）

また、7月13日から14日の豪雨での情報伝達の課題等を踏まえ9月から前倒しで試行運用を開始した。

2 「土砂災害ポータルひろしま」のトップ画面の変更

降雨時の使用頻度が高い土砂災害の危険度をリアルタイムで確認できる「土砂災害危険度情報」をトップ画面の中央に配置し、利用者が使いやすい表示内容に変更した。

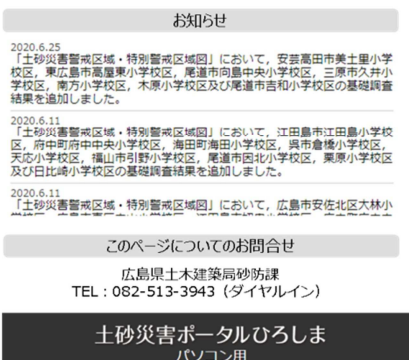
【新トップ画面（スマホ版）】



【新トップ画面（PC版）】



【現行トップ画面】




3 「土砂災害危険度情報」の利便性向上（スマートフォン対応）

(1) 個人ごとの最適な防災情報の提供（一般住民向け）

GPS 機能を活用し、現在地の「土砂災害リスク」、「土砂災害の危険度」、「最寄りの避難所」を表示し、住民が避難に必要な防災情報を集約した、個人ごとに最適な防災情報を提供

【土砂災害危険度情報の解説】



住民が避難するために必要な防災情報を集約

「現在地（地区）」：現在地の土砂災害リスク（土砂災害警戒区域内等）を表示

「土砂災害危険度」：土砂災害の危険度に応じた、とるべき行動を表示

「近くの避難所」：最寄りの避難所を2箇所表示
※詳細情報は、画面をスライドして確認

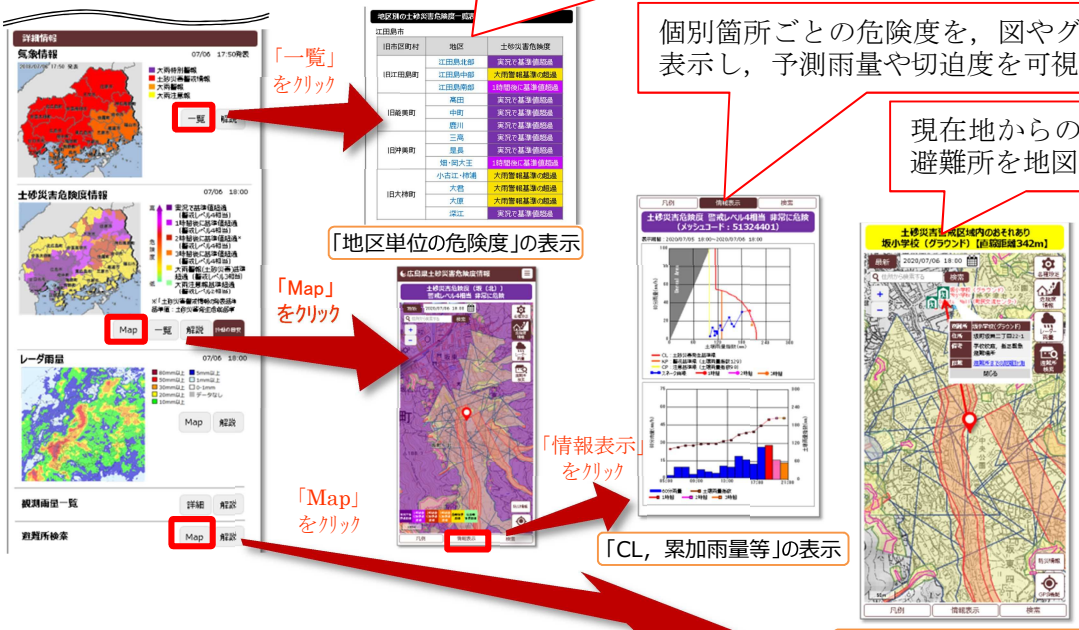
↓

個人ごとに最適な防災情報を提供

(2) 地域の監視機能の強化（市町防災担当，防災リーダー向け）

詳細情報には、避難情報発令の判断を支援する「地区単位の危険度」や、土砂災害の切迫度を視覚的に確認できる「CL(土砂災害発生危険基準線)」等を表示，この他にも「最寄りの避難所」の地図表示機能も追加し，市町の防災担当者や，地域の防災リーダーの監視機能を強化する情報を提供

【詳細情報の解説】



地区ごとの危険度を一覧で表示し，避難情報を発令する市町の監視を支援

個別箇所ごとの危険度を，図やグラフで表示し，予測雨量や切迫度を可視化

現在地からの最寄りの避難所を地図上に表示

「一覧」をクリック

「Map」をクリック

「Map」をクリック

「情報表示」をクリック

「CL, 累加雨量等」の表示

「最寄りの避難所」の表示

4 WEB 広告による活用促進

土砂災害警戒区域等の認知度向上を図ることで、住民への危険の周知や開発抑制等の土砂災害防止法が順守されるよう、例えば降雨時に閲覧機会の多い「気象関係サイト」等にディスプレイ広告を掲載するなどWEB 広告を活用した周知により法令順守を徹底する取組を推進

【バナー案1】



【バナー案2】



【ディスプレイ広告イメージ（気象関係サイト）】



複数のバナー案を試行的に掲載し、より効果の高い広告を採用

5 今後の予定

9月から試行運用を開始し、その後、利用者の意見を踏まえた改善を図った上で、令和3年6月の本格運用を開始